

Nagoya University Medical Museum

Small Exhibit 12th

ミニ展示会

名古屋のセーパイ



大正・昭和編

—名古屋大学全学同窓会大学支援事業②—



特別講演会

2016年3月15日(火) 14:00—15:30 (名古屋大学医学部基礎研究棟 1階 会議室2)

「衛生の道を拓き 雄大な先駆的視野に立って辣腕をふるった

愛知医学校長 後藤新平」

高橋 昭(名古屋大学名誉教授・愛知医科大学客員教授)

入場無料

2016 2. 10 WED — 5. 31 TUE

平日 9:00—20:00 3月22日—31日は9:00—17:00

土 13:00—17:00

休館日: 日・祝日、3月26日

名古屋大学附属図書館 医学部分館 2階入口ホール

問合せ先: 名古屋大学附属図書館医学部分館
名古屋市昭和区鶴舞町65
TEL 052-744-2505

愛知医学校長で後の政治家 後藤新平、司馬遼太郎『胡蝶の夢』の主人公医師で語学の天才 司馬凌海、魯迅『藤野先生』の藤野巖九郎、皮膚科学者・詩人の太田正雄(木下杢太郎)、オリンピック競泳代表 清川正二、日本人唯一のダーウィン・メダル受賞者 木村資生、哲学者 梅原猛、小説家の郁達夫、阿部知二、藤枝静男、小谷剛... 愛知医学校から、旧制第八高等学校、名古屋帝国大学に至る名古屋大学の前身校に在学・在職した大先輩は多士済々です。

「ミニ展示会 名古屋のセンパイ！ 大正・昭和編」は、名古屋大学全学同窓会による大学支援事業の助成金により収集した「名古屋大学の先輩」コレクションを展示公開するものです。このコレクションは、明治4年(1871年)の名古屋大学創基から、昭和22年(1947年)の名古屋帝国大学が名古屋大学へと改称されるまでの、本学の前身校に在学、在職した著名人に関連する、入手が困難になりつつある古書も含めた図書、文書、写真、絵葉書等によるコレクションです。

今回の展示では、大正・昭和時代、愛知県立医学専門学校・愛知病院から、旧制第八高等学校、そして名古屋帝国大学までの関連史料を大正・昭和編として展示公開します。

展示期間中に、特別講演会も開催します。ぜひご来場ください。



入場無料
予約不要

特別講演会



衛生の道を拓き 雄大な先駆的視野に立って辣腕をふるった

愛知医学校長 後藤新平

日時: 2016年3月15日(火) 14:00-15:30

会場: 名古屋大学医学部基礎研究棟 1階 会議室2

高橋 昭(名古屋大学名誉教授・愛知医科大学客員教授)

名古屋市生まれ

名古屋大学医学部 1955年卒業 第一内科助手、愛知医大教授(内科学)を経て名古屋大学教授(神経内科学)、附属病院長

医学博士。専門(神経内科学、医史学)

日本神経学会名誉会員、日本神経治療学会名誉会員、日本医史学会功労会員

著書: "The history of neurology in Japan" (Handbook of Clinical Neurology, 2010)、『ロバートソン自律神経学』(監修、2015)ほか



近代医学の黎明デジタルアーカイブ

<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/medlib/history/>

名古屋大学医学部史料室に所蔵している史料をデジタル化し、「近代医学の黎明デジタルアーカイブ」として、インターネットで公開しています。ぜひご覧ください。

資料ご寄贈のお願い

みなさまがお持ちの医学・医療史に関連する資料がありましたら、ぜひご寄贈いただきますよう、お願いいたします。

